



平成30年2月15日
【第21号】
文責：校長 金子圭一

【はやりもので2月も折り返し地点です】

・立春を過ぎても寒さが厳しく、風雪の天気予報に「またか」とため息が漏れそうな日々が続き、本格的な春の訪れが待ち遠しく感じます。インフルエンザによる欠席数は減少傾向ではありますが罹患者数が多い学級も週で変化していますので、インフルエンザ予防や体調管理については引き続きご配慮いただきますようお願いいたします。

【6日（火）新1年生保護者説明会を実施しました】



・元大野小学校長の岩崎先生による「子育て講演会」や入学に関する説明やお願いを行いました。急遽準備したストープの効果も薄い体育館でしたが、約2時間の説明会に熱心に参加いただきました。4月に新入生を迎えるのが大変楽しみです。図書ボランティアの皆様から活動の紹介や会員募集について説明いただきました。

【8日（木）第2回たてわり長なわ大会】



・第2回目は前回よりどれだけ多く跳べたかを競うルールで実施しました。高学年がリードし練習を重ねた班もあったようです。特に6年生は縄を回す役やタイミングを教える役に徹していました。異なる学年で力を合わせ、交流を図る目的が十分に果たせました。

学校経営の基本方針 「みんなが楽しい学校」の創造

「あったか言葉・行動の実践によって主体的にみんなが楽しい学校をつくらうとする子どもの育成」
子どもたちの行動目標

「あいさつ」「へんじ」「くつならべ」



※地域ぐるみで取り組む行動目標「あいさつ」（学校支援会議より）

【9日（金）不審者を想定した避難訓練を実施しました】



・「火災」「地震」「不審者」を想定し年間3回避難訓練を実施しています。今回は「不審者」です。実施前に「知らせる手段」や「子どもたちの安全を確保する方法」について職員研修を十分に行いました。子どもたちも真剣に動いていました。

【4日（日）市PTA 連合会研究大会】

・今年度は日曜日、午後の開催となりました。研究大会へ参加いただきました育友会の皆様、お忙しい中ありがとうございました。

【15日（木）学校支援会議を行います】

・学校支援会議は、学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子どもを育てる体制を整えることが目的です。学校とかかわりの深い地域の代表者の方々にお集まりいただき、地域ぐるみで取り組んだ「あいさつ」を中心に、子どもたちの様子について情報交換を行います。

・先日、登校見守りボランティアの方がいつも通り「〇〇君、低学年の子どもたちを安全に連れて行ってね!」と声をかけておられました。声をかけられた6年生の〇〇君がはっきりと「はい!」と返事をしていました。聞いていない子、聞こえていてもしらんぷりする子が多いのが課題です。返事ができる子は相手に対する意識が高い子です。

【西日本読書感想画コンクールで優秀賞を受賞】

・3年1組 相原里咲さんが自由図書の部で受賞しました。

【平成30年度はじめの主な行事予定】

始業式 4/6（金）、中学校入学式 4/9（月）、小学校入学式 4/10（火）